

戦争ニ對スル日本労働者ノ成長シツツアル闘争ヲ示スコレラズベテノ
運メテ闘争ヲ列挙ヲ終ルタメニ、十月革命紀念日ニ際シテ日本
ノ全工業中心地ニ闘ハレタ戦争反對、中國及サツエート同盟擁護ノデ
モノ波ニ關スル今一ツノ報道ヲ舉グヨウ。當日ニハタイ東京ダケデ二
千五百名余ノ労働者ガチモニ参加シタノデアアル。

無慈悲ナ搾取ヲ受ケテキル日本農民モ決シテ沈黙ヲ守ツテキルノデ
ハナイ。農業危機ノ激化トソコカラ生ズルスベテノ結果ハ年々成長ス
ル農民ノ大衆運動ノタメノ前提ヲ造リ出シタ。之又官廳統計ニヨツテ
作ラレタ次ノ表ハ最近數年間ノ農民行動ノ成長ヲ或程度ニ示スモノデ
アル。農民行動ノ件數ハ次ノ如クデアツタ。(事實ハ小作爭議ノミノ
統計)

一九二八年	一、八六六
一九二九年	一、九四九
一九三〇年	三、一〇九

一九三一年 二六八九

此際特徴的ナノハ、以前ニハ爭議ノ大部分ハ比較的平和ナ形態ヲ行
ハレタノダガ、最近デハ武装衝突ヲ益々廣汎ナ現象トナツテキルコ
トデアアル。最近ノ新聞ノ報スル農民行動ノ若干ノ例ヲコ、ニ引用シ
ウ。即チ、今年一月半ハ福岡縣金川村ニ官憲ト農民トノ大衝突ガ起
タ。コノ村ハコノ時マデ地主共ニヨツテ地主信賴シ得ルモノト考ヘラ
レテキタノデアアル。コノ行動ノ結果九十四名ノ農民ガ逮捕サレ、ソノ
中三十名ハ嫌疑罪ノ名ノ下ニ裁判ニ附セラレタ。ソレト時ヲ同ジウシ
テ、新潟縣デ二十二名ノ農民ノ裁判ニ際シテ六百名ノ農民ガ法廷ニ押
シカケテ行ツテ、彼等ノ釋放ヲ要求シタ事實ガ起ツテキル。一月半ハ
(長野縣)五加村ニ於テ、全國農民組合ニヨツテ準備サレテキル農民
ノ行動ヲ恐レテ、地主共ハ自ら農民ニ小作料ノ七割ヲ免除シタ。更ニ
新聞ハ一月高知縣下六ヶ村ニ於テ農民ガ小作料不拂同盟ヲ組織シタコ
トヲ報道シタキル。一月二十四日長野縣下ノ或村ニ於テ官憲ト農民ト